

新

学習指導要領

道徳 田

新しい学習指導要領に基づく小学校の道徳教科書は、教科化された2018年度から変わっている。4月から改定された教科書を使用する。引き続き「道徳」を議論する道徳への転換、教員による児童の成長評価や授業の進捗を手助けする内容になっている。

教科化前の道徳の授業は、教材に登場する人物の心情読み取りに偏りが多かった。新しい道徳では、自分の内面を見つめ、自らの経験に照らし合わせ、多面的・多角的な考え方が求められる。このため、全ての教科書で、巻頭に授業の目的や進め方の解説ページを設け、新しい道徳の方向性を示した。

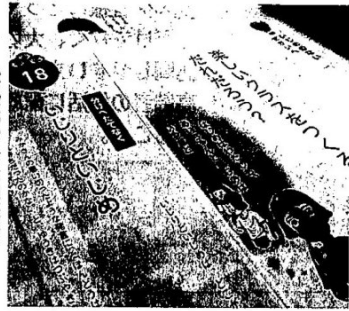
新指導要領で重視される児童同士の議論、対話を通して、自ら考えさせる。4枚ペラを基にストーリーを作り上げたり、学校新聞の相談コーナーに回答したりといった活動を載せた。

学習教育みらいが、あわせて教材の冒頭にテーマを記載しなかった。児童は冒頭で書かれたテーマを正確に読み、対話が深まればよいという思いで

いじめ 全ての教科書に

あるためだ。特定の価値観を押し付けず、児童の問題意識を大切にしたかったという。登場人物演じ、自分のこととして考える役割演技などを紹介する教科書も。光村図書出版は、役割演技の仕方などを演じて考えよ。このときを学年で掲載。演じた時の気持ちや友達の様子を見て考えたことを話し合わせる。

道徳の教科化は、2011年に大綱で起きた中学生のいじめ問題をきっかけに決まった。全ての教科書が、いじめを扱う教材を収めた。日本文芸出版は、いじめを直接、間接的に扱う視覚物やいじめ防止に関するコラムの計をまとめたパッケージとして、年々回収されている。



光村図書出版「道徳」の教科書。いじめ防止に関するイラストが写っている。

情報モラル 重点テーマ

年間を通じて「いじめを」ないきせながら、見過ごさない「心」を育みたい。指導要領はSNSへの書き込みにも対応するだけでなく、情報モラルに関する指導の充実を求めている。教育出版は、情報モラルを重点テーマの一つに位置づけ、電話や学校新聞、メールなどを題材とした教材を今年年に掲載した。個人情報への配慮や、著作権といった情報を扱った際のルールを必要に応じて取り入れる。光文書院は、社会の持続可能な発展を促すための課題を重点的に取りあげた。一人ひとりの共生に関する教材を充実させ、障害のある人や外国人など様々な人と共に生きていくために大切なことを考えたい。

The power is out. 停電しています

街で使える英会話

* 災害編



電力はpowerという単語で表し、The power is out.と言うと「停電している」という意味になります。We have a blackout.という言い方もあります。「断水している」と言う場合は、Our water supply has been cut off.と言うことができます。

監修 英会話イーオン 穴戸純子

* 発売新聞オンラインに寄稿

中学受験サポート

<https://www.yomiuri.co.jp/kyoiku/support/>

お薦めコンテンツ △会員校・光塩... 中学生生活に向け新中1生が英語を4国本女子...新設2コースで選択肢を世界に

読書教育ネット <https://kyoiku.yomiuri.co.jp/>

学び直しでリーダー育成

主要国立大学で次世代のリーダーを育成するカレッジ教育(社会人の学び直し)が広がってきた。幅広い分野の最先端の知見や経験を学ぶ、社会が抱える様々な課題を解決する能力を養ってもらうからだ。先ずは内外の大学のビジネススクールとの違いを明確にし、多様な経歴を持つ受講生を集めている。

東大・京大など次世代教育広がる

「課題創造」が何ですか。1月下旬、都内の会議室。筑波大学の落合陽准教授は8人の受講生に問いかけた。受講生は21日間の講義の集大成として2008年と50年課題をその解決に向けた計画を提示し、修了証が手渡された。

科学や技術、芸術などを軸とした「STEAM」を軸としたリーダーシッププログラムの二環だ。永田恭介さんが講師を務める。各自が研究テーマを題材として受講生と講義を重ねた。

第1期(18年)に受講した落合大氏は14年に博覧会に入社、先行投資と考え自費投資した。「借金できない」と、2期生機会が広がった。

▶ 課題設定能力を養う ▶ 科学・芸術… 教養広く

「社会実装」が何ですか。留学期間も短かった。このプログラムは仕事と両立できるのが魅力だった。新規事業の推進に貢献し、落合准教授も共同研究者。高専生が受講する想定外もあった。東京大学大学院は3年次生田村武志は講師の研鑽やゼミ、受講生の発想を助けた。「社会実装」は、野邊達彦に社人との議論が必要だと懸念した。プログラムを統括する落合准教授は「伝えたいのは圧力。少数で講師との距離は近く対話が必要になる。大学の授業で難しかったことをやりたかった」と話す。

| 年度 | 開講時期 | 開講日 | 定員 | 受講料 | 主な特徴 |
|-----|---------------------|------------------|-------|--------------------|---------------------------|
| 第1期 | 年2回 (4～9月、10～3月) | 金・土曜午前9時～午後6時か8時 | 25人程度 | 628万5713円(税込み) | 「教養・智慧」の習得を中心に課題設定能力を醸成 |
| 第2期 | 前期4～7月、後期10～12月 | 土曜午前10時～午後6時 | 15人程度 | 通期500万円、半期250万円(同) | 学術基礎の8分野の本質を追究。茶道、書道なども体験 |
| 第3期 | 9～1月 | 火曜午後6～9時 | 12人程度 | 350万円(同) | 科学や技術、芸術などを軸に課題創造を実現 |



筑波大の次世代リーダー向け講座で講義する落合准教授(右端)

東京大学の次世代リーダーを育成する「エグゼクティブ・マネジメントプログラム」では、社会を熟知する世代が担当。高専生も受講する。最新の知識が学べるだけでなく、OBのネットワークを使ってアクセスできる。誰も

「受講生 大きな資産」

五神真・東大総長

が真剣勝負、互いに価値を高めあい、受講生にとって大事な財産になると思う。受講生の時代認識は私総長として感じる認識と一致している。次の10年、20年に大学がやるべきことを議論するときに受講した5000人交流できるのは重要だ。現代のよきな価値観において、東大にこそ大きな資産だと実感している。

次世代リーダー育成プログラムは東京大学先田の下城理子副社長、担当する山口栄一教授は「年輪を重ねた自分が何を強みにするかを考えたい」と受講生を振り回す。限られた時間での判断に役立つ。受講生は約1000人の講師陣が教科書に取って代わった。約1000人の講師陣が最新の話題を講義する。受講生は約1000人の講師陣が最新の話題を講義する。受講生は約1000人の講師陣が最新の話題を講義する。

08年の開講以来、受講生は5000人に達する。独立系産運用品社、インビナー・アセット・マネジメント(東京・千代)のプログラムを始めた。田村武志は「早稲を重んじた自分が何を強みにするかを考えたい」と受講生を振り回す。限られた時間での判断に役立つ。受講生は約1000人の講師陣が教科書に取って代わった。約1000人の講師陣が最新の話題を講義する。受講生は約1000人の講師陣が最新の話題を講義する。

千代田市を外部講師として招くほか産運用品社や老舗料亭で料理長を学んだ。東京都で開講された受講生は増やせる。京都で学ぶことに意味がある(山口教授)。受講生の3割は関東、1割が中部地方から参加し、約半数が女性だ。10年に修了した事務用器具のサンテック(栃木県鹿沼市)の中村武志社長は「都内のビジネススクールは似たような人が多かった。京大のプログラムは多様な受講生が、これだけ集まるのは」と

刺激になったと、体験を語らず、思考の幅が広がった。